

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日  
平成 30 年 4 月 19 日

事務事業名		県西総合病院参画事業				事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け				新規/継続	継続	事務事業No.	010302000347
総合計画の施策名		0103 地域医療の充実				単独/補助	単独	所属課	040401
政策名		01 子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり				主要事業		健康推進課	
施策名		03 地域医療の充実				市長マニフェスト			
手段名		02 ②地域医療機関などの連携				未来PJ事業		グループ	母子
		②地域医療機関などの連携				合併建設計画事業			
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	04	01	01	02	00	保健衛生総務事業		
法令根拠						地方公営企業法			
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)						← 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
県西総合病院を構成する桜川市と筑西市が、均等割及び利用割に基づき算定される、病院運営に要する費用を拠出している。また、病院所在の自治体に交付される普通交付税に算入される地方交付金を病院企業会計に振り替える。  【事業費の内訳】 県西総合病院負担金 530,481,000円 交付金 227,254,889円	組合議会等の対応業務、運営に係る費用の拠出

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)	31年度 (目標)	32年度 (目標)
組合議会等の対応業務、運営に係る費用の拠出	負担金	千円	483,853.00	530,481.00	287,361.00	0.00	0.00
	交付金	千円	251,415.00	227,255.00	227,255.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)	31年度 (目標)	32年度 (目標)
県西総合病院	病床数	床	256.00	224.00	192.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)	31年度 (目標)	32年度 (目標)
地域医療の充実と救急体制の整備、二次医療機関としての施設及び体制の運営、整備	外来患者数	人	102,550.00	102,550.00	102,550.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移		28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)	期間限定 総投入量	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	735,268	757,736	514,616
	事業費計(A)	千円	735,268	757,736	514,616	586,586
人件費	正規職員従事人数	人	4.00人	4.00人	4.00人	
	述べ業務時間	時間	80.00	80.00	80.00	
	人件費計(B)	千円	234	234	234	
トータルコスト(A)+(B)		千円	735,502	757,970	514,850	

事業費の内訳	29年度事業費 実績(千円)			30年度事業費 予算(千円)		
	19 負担金補助及び交付金	757,736		19 負担金補助及び交付金	514,616	
	合計	757,736		合計	514,616	

(4) 当該年度の実施内容	30年度の事業内容	31年度の事業内容	32年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する  ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業			

事務事業名	県西総合病院参画事業	事務事業No.	10302000347	所属課	健康推進課
-------	------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 前身は旧岩瀬町国保病院であったが、昭和44年より、広域県内(旧岩瀬町・旧大和村・旧明野町・旧協和町)の医療の充実のために県西総合病院として建設された。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 医師不足、診療科の減少を含めて、地域医療に関する不安を抱く声が寄せられている。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 改革改善を行う	県西総合病院の経営の安定と自立が達成されること、緊急の課題である医師の確保が重要な課題である。

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	桜川市民の健康づくりの中心を担っており、深く結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	地域医療体制を充実させるために、市が負担金を拠出することは妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	9月末の閉院まで、現状水準を維持することが必要である。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有	運営に支障が出るため、現状としては廃止できない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	類似事業がないため、統廃合不可である。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	事業の性質上、削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	公正・公平に運営されている。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 平成28年度より、外科医師退職による外来診療日の減少など、地域における救急医療が担いきれない状況となっている。外来診療日の減少、医師の退職は収益の減少にも繋がっており、その分の補てんとして、市の負担額が増額している。9月末に閉院を控えており、外来患者数の増加は難しいため、現状の水準を維持していくことが必要である。																	
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持 低下		○	
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上																	
	維持 低下		○															
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																		
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
---	---